



そのケーブル、整理しませんか？



冬は大掃除の季節。普段なかなか触らない箇所を掃除する機会も増えると思います。今回は、KCNの機器設置時に使用するケーブルをご紹介しますので、ケーブル整理の参考にしてください！

KCNのケーブルで気を付けたいのはこの3つ！

・同軸ケーブル

電気信号を送るためのケーブルで、主にテレビやモデム（NET用機器）の接続に使用されます。太くて硬いため丈夫に見えますが、接続部分は銅線でできており、折れやすい性質があります。そのため、機器の移動時には注意が必要です。

銅線部分
※折れやすいです！



接続機器例



STB



モデム

・光ファイバーケーブル

光信号を反射させて通信を行うケーブルで、内部にガラスが使用されているのが特徴です。過度に折り曲げると内部のガラスが割れ、通信ができなくなる可能性がありますので、取り扱いには十分ご注意ください。

折れた場合は、市販品で代用できませんのでKCNまでご連絡ください。



接続機器例



D-ONU

・LANケーブル

インターネットを接続するための通信ケーブルです。機器から取り外して整理する際は、コネクタ部分の爪を押して抜いてください。また、短い距離での使用であれば、フラットタイプのケーブルが柔らかく曲げやすいので、整理におすすめです！



爪部分
抜く時はしっかり
押し込んでから！



スタンダードタイプ



フラットタイプ

その配線整理、KCNにおまかせください！

「配線を整理したいけど、どの線を触っていいかわからない・・・」といったご相談もよくいただきます。お困りでしたら安心サポート（月額550円／税込）にご加入いただけますとお伺いし整理作業をさせていただくことも行ってます。ぜひご活用ください！